

121 イチョウシラトリ

(ニッコウガイ科)

兵庫県ランク:A

Serratina diaphana

環境省ランク:CR+EN

種の概要

北海道以南に分布。内湾奥の泥質干潟に生息する。殻長45mm程度の亜三角形ないし横長の卵形。白色から薄黄褐色で厚質、膨らみは弱く扁平に近い。殻頂はほぼ中央で、後背縁は直線的、殻頂から後腹隅へ稜が走る。殻表には顕著な同心円状の輪肋が等間隔に並び、光沢はない。

主要な選定理由

人為性			生息環境の特殊性		学術性		
個体数激減	分布域に影響	営利目的捕獲	特殊生息環境	地域的孤立	分布が極限	分布の限界	希少
			○	○			○

県内分布

赤穂市

県内における生息状況及びその他特記事項

ランク変更なし。播磨南西部の軟泥干潟に生息するが希産。このような軟泥干潟の少なさも既知産地の少なさの要因と考えられる。

保護上の留意点

河口周辺や内湾奥部にできる泥深い軟泥干潟の存在は限られており、魚類の希少種であるトビハゼやタビラクチの生息地ともなり、現存するこの干潟を消失させないようにすること。



写真提供：増田修



【執筆者】 川淵千尋